

本書において下記のとおり、誤りがございました。

内容を訂正すると共に、皆様にご迷惑をお掛け致しましたことを、深くお詫び申し上げます。

恐れ入りますが、本正誤表をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

なお、増刷の際は下記正誤を反映いたします。

書籍名: ファッションビジネス3級 新版ファッションビジネス能力検定3級 公式テキスト  
ISBN: 978-4-931378-40-7

記載日	最新版発行日	版(校正がある版)	ページ	内容の補足	誤	正
2024年8月28日	2024年4月5日	第3版1刷	P33 1行目	本文	「購買行動」「買物動向」「ファッション生活行動」	「購買行動」「 <u>買物行動</u> 」「ファッション生活行動」
2024年7月2日	2024年4月5日	第3版1刷	P182 5.サイズの知識 2   JISサイズの特徴 20行目～	本文	フィット性を必要とするものは「単数表示」(一定の数字で示す方法)、フィット性をあまり必要としないものは「範囲表示」(○cm～○cmと範囲で示す方法)で表示することが義務づけられている。例えば、かつての単純な「7号・9号・11号」表示や、子供物のいわゆる「年齢表示」はなくなり、「ローマ字と数字の組み合わせ」や「2桁の数字だけ」といった表示が増えている。	フィット性を必要とする全身用及び上衣類は「 <u>体型区分表示</u> 」、フィット性の必要の有無や、アイテムによって表示方法が異なるものは「 <u>単数表示</u> 」(必要な身体部分の寸法または記号で表す方法)、フィット性を必要としないものは「 <u>範囲表示</u> 」(S,M,L,LL,3Lといった表示や、○cm～○cmと範囲で示す方法)で表示することが義務づけられている。
2024年7月22日	2024年4月5日	第3版1刷	P182 5.サイズの知識 3   JISに基づくサイズ表示 6行目～	本文	表示の方法としては、「サイズ絵表示」と「寸法列記表示」の2つの方法があり、どちらかで表示することになっている。	表示の方法としては「 <u>寸法列記表示</u> 」がある。